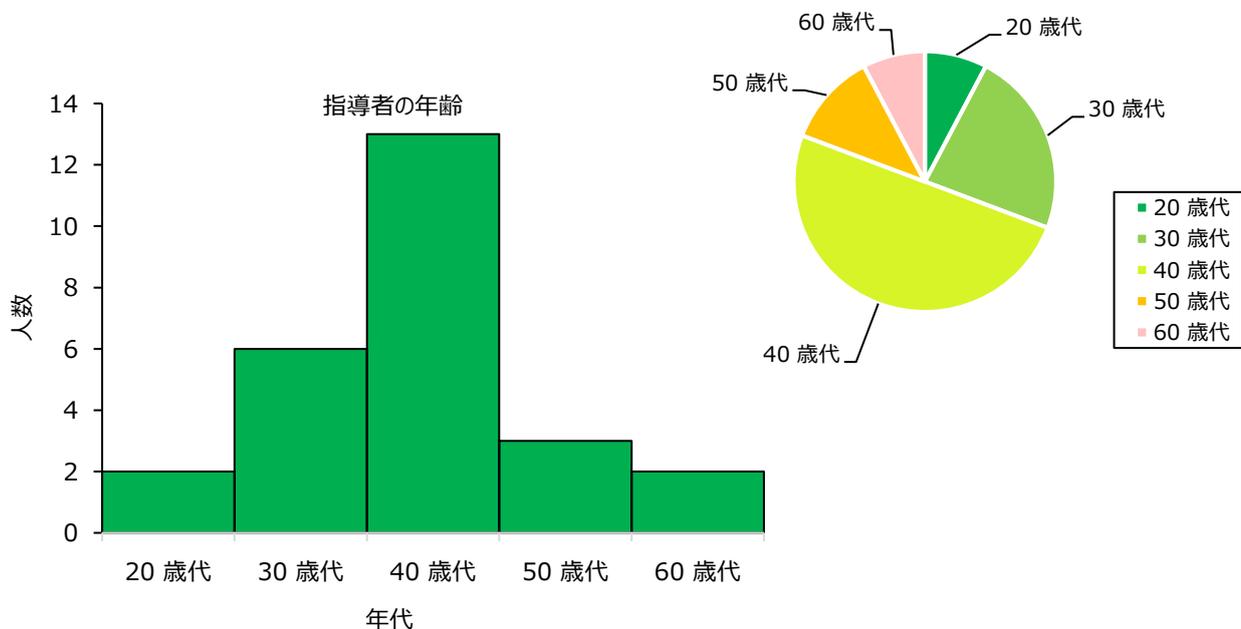


若年者ものづくり競技大会の指導者がおこなう課題指導について A5

競技職種：建築大工

指導者についてのアンケート結果

指導者の年齢



	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	欠損値	合計
人数	2	6	13	3	2	1	27

指導者としての競技大会への参加経験

・参加経験

	若年者ものづくり 競技大会	技能五輪全国大会	技能五輪国際大会	技能グランプリ大会	その他の大会
あり	26	8	0	1	3
なし	1	11	17	17	0

選手としての競技大会への出場経験

・出場経験

	若年者ものづくり 競技大会	技能五輪全国大会	技能五輪国際大会	技能グランプリ大会	その他の大会
あり	0	1	0	1	1
なし	24	21	22	21	0

指導者の保有資格

	人数
1級技能、指導員、2級建築士	1
1級技能士、指導員	1
1級技能士、指導員免許	1
1級技能士、指導員免許、教員免許	1
1級建築大工技能士	1
2級建築士、大工2級、技能士	1
一級建築士、木造建築士、一級建築大工技能士、職業訓練指導員（建築科）	1
一級建築大工	1
一級大工技能士	1
技能1級、建築士2級	1
技能検定、指導員免許	2
技能検定、指導員免許、建築士	2
技能検定1級	1
技能士、建築士	1
教員免許	1
教員免許、二級建築士、二級技能士補	1
建築科指導員免許	1
建築大工技能士2級、指導員免許	1
指導員免許	1
指導員免許、技能士、建築士	1
指導員免許、教員免許、建築士	1

課題についてのアンケート結果

(1) 指導上の難易度

・現寸図作図（欠損値：0）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい
人数	15	2	5	3	2

・部材墨付け（欠損値：0）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい
人数	15	2	7	2	1

・部材加工（欠損値：0）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい
人数	14	3	8	2	0

・組立（欠損値：0）

	ふつう	やや易しい	やや難しい	易しい	難しい
人数	16	2	6	2	1

(2) 指導が難しかった部材

・現寸図作図（欠損値：9）

	人数
馬乗とたすき墨のちがいを生徒に理解させること	1
基本図、現寸展開図	1
隅木	6
隅木展開図	3
隅木と垂木の取合部	1
隅木の欠勾	1
すみ木	1
なし	2
必要な墨の種類（断面）	1
無	1

・部材墨付け（欠損値：10）

	人数
隅木	10
隅木、配付たる木	1
隅木、棟木、桁	1
垂木	2
なし	1
配付垂木、隅木	1
無	1

・部材加工（欠損値：10）

	人数
かんな削りの安定感。	1
隅木	5
隅木と垂木の胴付	1
隅木と垂木の取り合い	1
隅木とたる木の取り合い	1
垂木	1
なし	1
配付垂木、隅木	1
配付タルキの胴付部分	1
はり	1
無	1
二・桁・はり	1
二木の山加工	1

・組立（欠損値：15）

	人数
釘打ち	1
桁2本	1
隅木、配付たるき	1
隅木・たる木	1
隅木と垂木	1
隅木と垂木の胴付	1
隅木と垂木の取り合い	1
垂木・隅木の取り合い	1
なし	1
配付たる木	1
柱（束）	1
はりと桁のとり合せ	1

(3) 特別な指導（欠損値：0）

	特別な指導はしていない	特別な指導をした
人数	18	9

(4) 指導内容

	人数
・外部講師に指導して頂いた。現寸図～組立まで	1
CADでの1対1の指導、他	1
CADにて模範解答し、本人（選手）にもCADにて作図させる。	1
描き方手順など	1
技能検定3級課題の原寸図をかき、空間能力の把握をし実施。5月～6月（高校時代にCAD検定2級を保有しているため、CAD捜査の指導はしなかった）	1
様々な大会に参加経験のある方に来ていただき（現役の大工職）指導いただいた。	1
数値の暗記	1
普通の授業の時（他の生徒は3級技能検定課題練習）に離れて個別授業をした。	1
ものづくりマイスターに指導をお願いしました。	1

指導の際に、心掛けたこと

	人数
・勾配や寸法が変更されても対応出来るよう心掛けた。	1
・作業時間の配分 ・隅木と垂木の胴付部分のおさめ	1
1人で練習をさせない。	1
安全作業（ケガをしないこと）	1
イメージトレーニング	1
各作業工程の時間配分	1
各部材同士の直角精度が大事であることから、枿や枿穴の基本的な二付・加工を繰り返し作業させた。	1
かな削りと心墨の精度の高さ	1
きく述の理解と手工具の基本の使い方から指導しました。手掘りの穴ほりも初実習でしたので、将来を見据えて対応しました。	1
怪我をしないように安全作業で行う。	1
個々のレベルに合わせた指導	1
時間内に完成させるための段取り、手順、工夫等	1
時間を意識させ作業する事。本人の苦手な部材の墨付け、加工の反復練習。	1
実際の建物の屋根は二がかりもって複雑である。これに満足せず上をめざせ！	1
授業時間外の作業が多かったので、いかにやる気にさせるかに苦労した。ライバルが必要と感じた。	1
スピード	1
隅木と桁部の取合い墨を描くこと等、あらかじめ課題の中で、記載が欲しかった。	1
選手が最後までやる気を持ち続けること。大会後に達成感を感じさせること	1
対応能力	1

大会当日に向け、計画的に作業させ、基本からしっかり理解させた。その後は、精度の向上とスピードを求め、反復練習で完成度を上げた。	1
特にございません	1
特になし	1
刃物のきれ具合を主に加工を丁寧に行うこと	1
木ごしらえと墨付けの精度	1
モチベーションを維持させること。	1